



市民ネットワーク 議会通信



2019年
千葉市議会第3回定例会
9月6日～10月4日



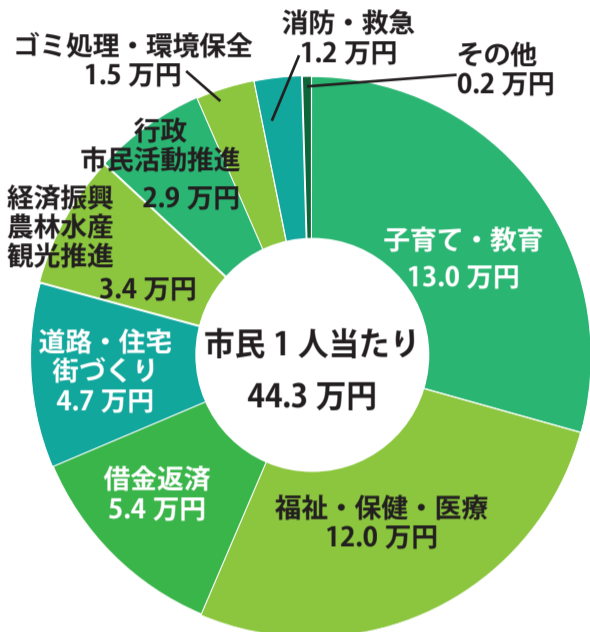
いわさき明子 (若葉区) 松井かよ子 (美浜区)

編集・発行 市民ネットワーク 千葉市美浜区高洲 3-20-45 細矢ビル 403 号室 TEL043-379-4958 <http://shimin-network.jp/>

2018年度決算を認定

着実な借金返済と将来への投資を評価

2018年度
市の支出を市民1人あたりにすると



福祉・保健・医療にかかる費用の増加が続く中でも、まちづくりや子育て・教育等将来に向けての取り組みがすすみ、2018年度の歳入歳出については、おおむね均衡のとれた財政運営がおこなわれたと判断しました。

予算編成の考え方や各々の事業についての情報公開をすすめること、本市の財政状況を市民にわかりやすく示して理解を得ることなどを求めました。

評価した事業

- ・危険ブロック塀の撤去やフェンス設置への補助
- ・ポッチャ体験会等パラスポーツの推進
- ・LGBTの理解をすすめる周知啓発
- ・障がい者の日常生活や就労に向けての支援
- ・歯周病検診・口腔がん検診の対象拡充
- ・子どもの放課後の居場所拡充
- ・市民の協力による救急体制の整備
- ・市民の健康を守るための、受動喫煙防止の推進と禁煙の支援
- ・巡回や研修の充実等による保育の質の確保
- ・農業被害を防ぐための有害鳥獣対策

今回成立した議案から

子ども医療費自己負担増

～薬局での支払いが発生します～

現行は無料である保険調剤薬局での自己負担（院内処方除く）を、0歳～小3は1回につき300円、小4～中3は1回につき500円とする条例変更です。来年の8月から通院時の自己負担額と合わせ、現在の倍の支出となります。もちろん、「国民皆保険制度」を将来的に持続可能なものにしていくことは重要です。今後、すべての世代で、自己負担の見直しをせざるをえないことは十分ありえます。

しかしながら、今回の変更については、子どもが多い世帯への配慮がなく、また、病院へ頻繁にかかることの多い、「0歳～3歳未満一律300円」は問題です。市民に対しての事前説明や意見聴取などが不十分でした。提案内容の見直しや検討の継続を求めたいと、原案に「反対」しました。

台風15号の復旧対策として補正予算を可決

台風15号は、市内にも大きな爪痕を残しました。木が倒れ、電柱や電線を直撃し、各地で停電が続きました。災害対策本部における情報収集・調整・指示など、刻々と変化する状況に応じて、議会日程の変更などの対応をしました。最終日には、生活や経済活動を再建するために、緊急かつ重点的な支援を要望する意見書を、全会一致で国に提出しました。

さらに、学校施設や道路・公園などの被害の復旧に要する経費の補正予算(18億8500万円)を可決しました。また、市は現行制度では対象にならない一部損壊の家屋についても、補修などの支援について検討中です。(松井)

決算審査特別委員会

議員が部局別の分科会に分かれ
決算について質疑を行いました

総務分科会 松井かよ子

2018年度の決算は、市税や地方消費税交付金の増収などの歳入確保により、前年度に引き続き改善がみられました。一般会計では24億円の黒字を確保することができました。借金総額は、前年度と比較して207億円の減少となり、残高を市民1人あたりの借金に換算すると、前年度の51万円から49万円へと減少しています。

しかし、課題もあります。2018年度は建設事業債の発行が187億円となり、前年度に比べて23億円増加しています。今後、市役所新庁舎建設や北谷津清掃工場の整備、さらには公共施設の老朽化対策など、借金せざるを得ない事業があることから、より一層の内容の精査を求めました。

教育未来分科会 いわさき明子

●小学生が放課後を過ごす「子どもルーム」では、待機児童が300人を超えています。また保育スペースが狭いことや指導員の不足・離職等により、保育の質に不安があります。受け入れ環境を改善するとともに、保育の質の向上に努めるよう求めました。

●公民館は指定管理者制度に変わった後、施設の修繕や備品の充実が図られました。今後は社会教育主事など専門性のある職員を活用し、公民館主催講座を充実させるよう要望しました。

●新たな図書館計画の策定については、市民の利便性ばかりを追求するのではなく、図書館が本来果たすべき教育的役割を重視するよう求めました。

一般質問 いわさき明子

応援したい気持ちを寄附につなげて！

千葉市動物公園の必要な物品や台風被害救援物資の寄附を募るため、市で「amazonほしい物リスト」を活用したところ、短期間で希望の品を揃えることができました。このように千葉市の役に立ちたいと思う人と、寄附制度をうまくつなぐ仕組みづくりが必要です。ふるさと納税制度を活用して中古楽器を小中学校に寄附することや、応援したい地域のコミュニティ団体に直接寄附できる制度を検討すること。また、寄附がどう役立ったか具体的に報告し、リピーターを増やすことを求めました。

市が率先してプラスチック削減を

東京湾に棲む貝類の体内からだけでなく、それら生物を食べる人の体からもプラスチックが検出されるなど、海洋プラスチックごみ問題は深刻です。東京都や鎌倉市のように、市独自のプラスチック削減方針を作り、率先して取り組むことを求めました。また、①市庁舎内の会議や自販機からペットボトルをなくし、マイカップに注げる自販機も導入すること②イベント時に使い捨てられる食器を削減するため、リユース食器をつかうこと③海辺の清掃活動をしている市民団体と連携し、海洋プラスチック問題を考えるきっかけになるイベントに取り組むことを要望しました。



議員と一緒に市の予算について語ろう

新年度の予算のベースになる「各局予算要求の概要」を読み、意見交換しませんか？

日時 2020年1月10日(金)
10:30～12:00
場所 千葉市議会棟 1階応接室
申し込み 市民ネットワークちば
043-379-4958



焼却灰等を埋め立てる最終処分場の延命が図れ、CO2排出量も増え、CO2排出量は増やさないよう提案していきます。(いわさき)

視察報告 さいたま市 ごみ処理施設 7月25日



ごみ処理施設とは思えない外観